

北海道志海苔中世遺構出土銭

1968年、志苔館跡近くの道路拡幅工事の際に、おおがめ大甕3個に詰められた93種38万枚以上の古銭が発見されました。

古銭が入られた大甕がいずれも14世紀後半頃に属するものであることから、これらの古銭は14世紀後半から末頃に埋設されたものと考えられます。

埋設された理由としては、さいし備蓄説や祭祀説がありますが、いずれも定説にはなっていません。

出土銭としては国内最大級の量で、2003年に国の重要文化財に指定され、現在は市立函館博物館（函館市青柳町17-1）で常設展示されています。



続日本100名城認定

2017年、史跡志苔館跡は公益財団法人日本城郭協会から「続日本100名城」に認定されました。史跡内あずまやにスタンプを設置していますので、スタンプラリー参加の方はご利用ください。

●スタンプラリーに関するお問い合わせ先

公益財団法人 日本城郭協会

電話：03-6417-9703（平日11：00～15：00）

email：info-jokaku@kna.biglobe.ne.jp



■史跡志苔館跡へのアクセス

●JR函館駅から

- ・函館バス「函館駅前」～「志海苔」下車(約41分)。
バス停から徒歩約260m。

●函館空港から

- ・函館バス「函館空港」～「湯倉神社前」下車(約17分)。
同バス停で銭亀支所方面行きに乗り換え、「志海苔」下車(約11分)。バス停から徒歩約260m。

※史跡志苔館跡には駐車場がありません。

— お問い合わせ先 —

〒040-8666 函館市東雲町4-13

函館市教育委員会 生涯学習部 文化財課

電話：0138-21-3563 fax：0138-27-7217

e-mail：bunkazai@city.hakodate.hokkaido.jp

国指定史跡

史跡志苔館跡
志苔館跡

